

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	静岡県		代表者名	川勝 平太	
担当者部署	経営管理部地域振興局市町行財政課		連絡先電話番号	054-221-3274	
担当者役職	副班長	担当者氏名	杉山 英昭	連絡先E-mail	
住所	420-8601 静岡県静岡市葵区追手町9番6号				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	原 秀樹
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	マイナンバーカードの利活用講演について、様々な事例を交え、丁寧に講演をしていただいた。
アドバイザーへの要望事項	なし。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（応募依頼より）	支援内容（応募依頼より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和5年7月6日	支援・助言	有	令和5年9月27日	928
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和5年9月28日	講演	14時00分	15時30分	0
				活動時間（分）	90

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/
------	---------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	静岡県内市町職員	66人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	県内市町における、マイナンバーカードの利活用を進めることが課題	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	県内市町における、マイナンバーカードの利活用促進	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	姫路市における事例をはじめとしたマイナンバーカードの利活用促進の紹介	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	県内市町の職員において、マイナンバーカードの利活用促進についての理解が深まった	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑤組織業務改善ができた
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	無し。 なお、講師の都合により、9月26日予定していた「2日目」となる打合せを中止したため、今回の講演が「2日目」となり、「3日目」は取りやめとします(アドバイザー了承済み)。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 今回は、アンケートの実施を予定していない。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	①予算は確保済みであり、年度内に推進する
事業の最終的な目指す姿	県内市町におけるマイナンバーカードの普及促進	

なお、〈その他〉を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

The top screenshot shows a Zoom meeting with a presentation slide titled "デジタル化・DXとEBPM". The slide content includes: "人口減少・生産年齢人口の減少、少子高齢化の進展 + ニューノーマルの視点", a flowchart with boxes for "地域特性の把握", "政策立案", and "事務の見直し・業務改革", and a central box for "勤・経験・思い込み(KKO)". The bottom screenshot shows a Zoom meeting with a presentation slide titled "窓口型サービスをセルフ型・オンライン型サービスへ". The slide content includes a diagram showing the transition from "窓口型サービス" to "セルフ型・オンライン型サービス" and a video feed of a man speaking.